

CONTENTS

ガバナーメッセージ Sequence 012025-2026
二十二修ガバナー年度
地区大会報告 Sequence 02ロータリー財団
強化月間によせて Sequence 03クラブ紹介
[宇都宮RC] [宇都宮東RC]
[宇都宮南RC] [宇都宮北RC]
[宇都宮陽北RC] Sequence 04新入会員/お知らせ Sequence 05コーディネーターニュース Sequence 06米山記念奨学会・
ロータリー財団
功労者 Sequence 072025年9月会員数報告 Sequence 08

Sequence

01 ガバナーメッセージ

親愛なるクラブ会長の皆様へ

地区大会ご参加のお礼

多数のご参加に感謝

去る9月26日～28日に開催されました、国際ロータリー第2550地区2025-26年度地区大会に、多くの皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。地区内のみならず、遠くは台湾・タイ王国からも多くのロータリアン・ロータリーファミリーの皆様にお越しいただき、心より感謝申し上げます。

本年度大会の特色

RI会長代理として当地区パストガバナーであり、2026-28年度国際ロータリー理事にご就任される中谷研一様ご夫妻をお迎えし、ホストクラブによる手作りのコンパクトな大会を目指しました。

そのテーマは以下の4点です：

1. 大会の主役はクラブであること
2. 年度の早い時期にRI会長のメッセージを共有すること
3. ポリオ根絶とロータリーのかかわりを共有すること
4. 青少年育成プログラムの意義を肌で感じることに

成果と結び

ご参加いただいた皆様の情熱と熱意によって、これらの目的は達成され、意義ある大会となりましたことお礼申し上げます。

本年度RI会長フランチェスコ・アレツツォ氏のテーマ「Unite For Good (よいことのために手を取りあおう)」のもと、本大会が友情を育み、持続可能な良い変化を生み出す契機となれば幸いです。

最後に、開催にご尽力いただいたホストクラブをはじめ、関係各位のご協力に心から感謝申し上げますとともに、ご参加いただいた皆様の益々のご発展を祈念いたします。

R.I.D 2550 tochigi
Facebook QR国際ロータリー第2550地区
ガバナー 二十二修 (宇都宮北ロータリークラブ)

2025-2026 二十二修ガバナー一年度地区大会を終えて

地区大会実行委員長 上野 一典 (宇都宮北RC)

さる9月28日に行われた2025-2026二十二修ガバナー一年度地区大会には、多数のロータリアン並びに関係者の皆様のご参加を賜り、誠にありがとうございました。宇都宮北ロータリークラブをあげて全力で「おもてなし」に努めましたが、至らぬ点もあったかと存じます。どうかご容赦賜りますようお願い申し上げます。

今大会はR I 会長代理として2026-28年度R I 理事をお務めになられる中谷研一様、雅子様ご夫妻をお招きし、盛大に開催されました。26日の記念ゴルフに始まり、27日の会長・幹事会、指導者育成セミナー、歓迎晩餐会と続き、お疲れになった方もいらっしゃるかもしれません。しかしお陰様で、参加された皆様からはご好評のお声をいただきました。本当にロータリーの友情に感謝申し上げます。

28日の午前中は、「青少年の集い」を開催いたしました。朝早くから青少年担当の地区委員の皆様やクラブの方々にもご参加いただきました。地区大会の冒頭にもご紹介しましたが、参加された青少年の皆さんの熱い思いが伝わる素晴らしい集いとなりました。彼らがどれだけ本気で「日本と世界の将来」を考えているかを感じました。

「これからの世代に伝えたいこと～戦後80年を迎えて～」

これはまさに我々ロータリアンが、次の世代に伝えなければいけないことです。若者たちは、世界に目を向けています。我々ロータリアンも、背中で語れるように一歩前に踏み出す時だと思えます。大会中にはR I 3470地区との友好地区締結式がR I 会長代理立会のもと無事執り行われ、当地区は台湾の台南と友好地区関係を持つにいたりしました。これを機会に台湾にお出かけの際は、台北だけでなく台南にも足をお運びいただいて交流を持っていただきたいと存じます。

我々国際ロータリーは今年創立120周年の節目を迎えました。120年前にポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーら4人がシカゴのユニティ・ビル711号室に集まって産声を上げてから、今や全世界で200以上の国と地域に115万超のメンバーを擁する大きな団体に成長しました。

もちろん大切なのは、会員の数やその大きさではなく何を実行しているかでしょう。ロータリーは「五大奉仕」を掲げ、さらには「ポリオの撲滅」を目標に活動してきました。この度の大会でご講演をいただいた尾身茂様のお言葉には、会場にいた皆様は「ロータリアンであること」に誇りと感激を覚えたはずです。

どうか、あの感動と誇りを胸に、益々の皆様のロータリー活動が活性化していくことを祈念いたしましてお礼の言葉といたします。ありがとうございました。



【1日目/2025年9月27日(土)】

ベルヴィ宇都宮

会長・幹事会 / 地区指導者育成セミナー



二十二ガバナー挨拶



文星芸術大学ローターアクトクラブ認承状伝達式



メンバーシップ・ソサエティ表彰



中谷研一RI会長代理のご講演



RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



ホストクラブ歓迎の挨拶



倉沢大樹&JAZZカルテット(ハッピートーク)の演奏



乾杯 石原敬士バスターガバナー



手に手つないで



トップページへ
戻ります



【2日目/2025年 9月28日(日)】 ライトキューブ宇都宮 青少年の集い



モデレーター 長川美里様

地区大会本会議



オープニング



ガバナー挨拶



地区大会実行委員長挨拶



中谷研一RI会長代理 RI現況報告



ホストクラブ歓迎の挨拶



地区現況報告



司会者



ご来賓の皆さま



ご来賓の皆さま



栃木県知事 福田富一様



宇都宮市長 佐藤栄一様



記念事業目録贈呈



記念事業目録贈呈

3470地区・2550地区 友好地区締結式



3470地区の紹介



締結書



署名の様子



3470地区ガバナー挨拶



尾身茂氏のご講演



ガバナー補佐紹介



ホストクラブ(宇都宮北RC)



Sequence

03 ロータリー財団強化月間によせて

第2550地区 ロータリー財団委員会
委員長 赤坂 圭一 (足利東RC)

日頃よりロータリー財団へのご理解、ご支援を賜り誠にありがとうございます。

ロータリー財団は1917年、第6代アーチ・クランプRI会長により「ロータリー基金」として設立されました。正式に「ロータリー財団」という名称となったのは1928年で、その使命を、「ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」とし、以来、寄付や基金を活用しながらさまざまな国際プロジェクトを展開しております。また地区活動資金(DDF)として、地区やクラブがデザインした奉仕プロジェクトに資金を活用することもできます。

さらにロータリー財団は教育支援にも力を入れており、数多くの奨学金プログラムや留学支援を実施しています。代表的なものとして「ロータリー世界平和フェローシップ」があります。これは国際理解と平和構築に貢献する人材を育成するため、世界各国の提携大学院(ロータリー平和センター)で学ぶ学生を支援します。グローバル補助金・地区補助金による奨学金プロジェクトもあり、「財団の使命」を達成する人材を育成するべく支援を続けています。

ロータリー財団の活動は、世界中の地域社会に大きなインパクトを与えてきました。発展途上国での病気や貧困の撲滅、教育機会の拡大、自然災害への迅速な支援、そして平和の推進など、その貢献は多岐に渡ります。また近年では、環境保全も重要なターゲットとなっています。

ロータリー財団は、世界中のロータリアンや協力者からの寄付によって支えられています。皆様からいただきましたご寄付は皆様とともに、あるいは皆様に代わって、世界で、また地域で効率的かつ透明性高くその使命を果たしております。

世界が分断と対立に向かうことが懸念される時代に、ロータリアンが国境・宗教・文化の壁を超えて「世界で良いことをする」ために、ロータリー財団へのさらなるご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地区目標としてお願いしたいこと

- ・年次基金 \$150(会員一人当たり)
 - ・ポリオ・プラス寄付 \$30(会員一人当たり)
 - ・恒久基金寄付促進
 - ・ポール・ハリス・ソサイエティ登録促進
 - ・ポリオ・プラス・ソサイエティ登録促進
 - ・ロータリーカード普及推進
 - ・年次基金ゼロクラブ ゼロ達成
 - ・ポリオデー(10月24日)にちなんだ効果的ポリオ根絶活動
 - ・ロータリー平和フェロー支援
 - ・財団学友会の充実
- 以上



Sequence
04 クラブ紹介

[宇都宮ロータリークラブ]

当クラブには、多くの事業がありますが、今回は主に青少年奉仕に関する事業をご紹介します。地域社会において次代を担う若者を育成することを、当クラブでは、継続的に力を注いでいます。

特徴的な事業として「職業人に学ぶ」があります。これは、ロータリアンが地域の中学校を訪問し、職業人としての経験や仕事への姿勢を直接伝える授業を行うもので、長年にわたり実施しています。昨年度も宇都宮市立宮の原中学校へ訪問し、延べ11人のロータリアンが授業を行いました。授業を受けた中学生たちが将来の姿に対してそれぞれの感想を文書で返してくれ、心強く感じることなど多々あり事業の価値を実感する次第です。

特筆すべきは、創立70周年の際(2022年)の記念事業として、宇都宮市に子ども食堂などの支援となるようにと300万円の寄付をしたことがきっかけとして継続している事業があります。今では「子どもの居場所」という言葉は普通に使われていますが、この分野における宇都宮市の取組みにいち早く賛同し、以降

の寄付や活動のプラットフォームづくりに役立てていただきました。このプラットフォームができたことにより宇都宮市の取組みが加速し、多方面からの寄付や連絡協議がスムーズに進むようになったことも、大きな意味のある事業でした。それ以降は宇都宮市子ども部を経由し、市内の各子ども食堂・子どもの居場所に物品等の寄付を継続し、更なる子どもの居場所の充実に協力しています。

また、当クラブは文星芸大附属高等学校と栃木県立宇都宮女子高等学校の2校のインターアクトクラブの提唱クラブです。インターアクターと共にSDGsをテーマとしたエコキャップのリサイクル工場見学や、足尾地域における植樹事業にも積極的に取り組んでいます。もちろんロータリーとして取り組んでいるポリオ根絶についてもインターアクターと共に募金活動を行い、また、インターアクトクラブが実施するバザーなどの浄財を寄付するなどの取組みをしています。

宇都宮ロータリークラブ

2025-26年度会長 崎尾 肇

幹事 小島 克之



インターアクトポリオ募金



子ども食堂寄付



足尾植樹

トップページへ
戻ります



[宇都宮東ロータリークラブ]

宇都宮東ロータリークラブは、1961年に宇都宮市で2番目に出来たクラブであり、本年、創立65周年を迎えました。二荒山神社から東側をテリトリーとした“下町のクラブ”で開放的で和気あいの雰囲気特色としております。現在97名の会員と65年の伝統とともに活発な活動を展開しております。これまでに4名のガバナーを輩出しております。

当クラブの大きな魅力のひとつが、会員同志の絆を深める“趣味の会”の存在です。ゴルフ、お酒（熱燗、ワイン）、ハイキング、JAZZ、墨東倶楽部、巨人の会、野球部、囲碁の会等、多彩な活動を通じて会員間の親睦を深めています。これらの活動は、退会防止にもつながる重要な要素となっています。

毎年秋には、社会奉仕活動として、二荒山神社の境内全体を対象に、ロータリー会員、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、夫人の会が一体となって清掃活動を行っています。地域に根ざした奉仕活動として、継続的に取り組んでおります。

昨年、姉妹クラブ締結5周年記念事業として、台湾・高雄の鳳山西區扶輪社を総勢30名で訪問しました。両クラブの共同事業として、児童福祉園「小天使家園」を訪問し、粉ミルクやおむつなどの支援物資を贈呈しました。

さらに本年5月には、鳳山西區扶輪社より、宇都宮市の「つながりサポート女性支援事業」へ生理用品の寄贈が行われました。こうした

国際的な連携を通じて、地域社会のみならず国際社会への貢献にも力を注いでおります。

近年、会員の高齢化および会員数の減少が深刻な課題となっております。これはクラブ活動の活力低下のみならず、ロータリーの持続可能性にも関わる重要な問題です。この状況を踏まえ、会員増強は喫緊の課題であり、クラブ運営における恒久的な使命でもあります。今後も、ロータリーの理念と活動の意義を広く発信し、より多くの方々にご参加いただけるよう努めてまいります。

会員一人ひとりが力を合わせ、活気に満ちた魅力あるクラブであり続けるため、これからも精進してまいります。



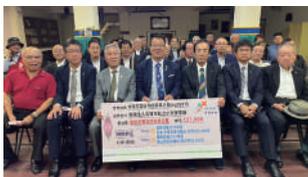
納涼親睦家族例会



二荒山神社境内清掃



高雄の養護施設 小天使家園に到着



贈呈式



贈呈品及び目録

宇都宮東ロータリークラブ

2025-26年度会長 田崎 信孝

幹事 金子 剛

[宇都宮南ロータリークラブ]

宇都宮南ロータリークラブが力を入れている奉仕活動はスペシャルオリンピックス日本・栃木の支援です。もう一つはインターアクト宇都宮南高等学校「南風倶楽部」の支援です。

一つ目のスペシャルオリンピックスとは知的障害のある人たちに年間を通じて、オリンピック競技種目に準じた様々なスポーツトレーニングと競技の場を提供し、参加したアスリートが健康を増進し、勇気をふるい、喜びを感じ、家族や他のアスリート、そして地域の人々と、才能や技能そして友情を分かち合う機会を継続的に提供することです。そして頑張ったアスリートを称え全員を表彰します。表彰台の上では、全てのアスリートに、メダルやリボンがかけられます。

順位だけでなく競技場に立ち、最後まで競技をやり終えたことに対して、一人ひとりに変わらぬ拍手が送られます。このような国際的なスポーツ組織です。

スペシャルオリンピックス日本・栃木は、2006年に認証を受けその会長を宇都宮南ロータリークラブの喜内会員と高久会員が歴任しその他理事には宇都宮南ロータリークラブの会員が入っていて長年応援しています。スペシャルオリンピックス日本・栃木の会の予算が少なく、チャリティーゴルフ大会、チャリティーボリング大会等を開催したり、宇都宮市内の他の9ロータリークラブからも支援金を頂いたりしてアスリート達の競技に参加するためのユニホームや運動用具の資金のほかに、練習場所、例えばプール、体育館、運動場等の利用料金に充てています。

また宮祭りでは、毎年よさこい音頭にアスリート達と宇都宮南ロータリークラブの会員も一緒に参加して踊りました。

もう一つは、インターアクトの宇都宮南高等学校「南風倶楽部」のスポンサークラブとして支援しています。毎年愛パーク栃木の清掃活動を合同で行っています。今年はスペシャルオリンピックス日本・栃木のアスリートにも声をかけて清掃活動に参加していただきました。アスリートの方も親御さん同伴で一生懸命に落ち葉の掃除を手伝っていただきました。

その他、南風倶楽部のインターアクターと宇都宮南ロータリークラブの会員合同で足尾の植樹や星の家のバザーなどの協力をしています。

今年は、インターアクト年次大会のホストに宇都宮南高等学校「南風倶楽部」がなりました。宇都宮南ロータリークラブの青少年奉仕委員長を中心に宇都宮南高等学校の担当の先生と合同で何度も打合せを重ね、メール等で毎日のように資料の確認を行い、ホテルニューイタヤでは、会場になる各部屋の確認をし、ホテル担当者とも何度も打合せをして準備しました。おかげさまで成功に終わりうれしく思ったのと同時に、準備に携わってくれた方々に感謝しています。

又、野球部活動も活発で、練習や試合・何と言っても甲子園で試合が出来る環境があり、充実した内容です。親睦ゴルフも毎月開催され、会員同士が楽しく活動しています。

最後にクラブの魅力は一言でいうと「アットホーム」なクラブだと思っています。若い会員からベテランの会員まで気軽に会話ができる。相談しやすい。冗談も通じる。例会に行くのが楽しい。そういうところが一番の魅力ではないかと思っています。

宇都宮南ロータリークラブ 2025-26年度会長 嶋田 辰雄
幹事 黒崎 丈博



スペシャルオリンピックス日本・栃木 よさこい祭り参加



愛パーク清掃活動 宇都宮南高校生徒



愛パーク清掃活動 全員写真



ポリオ募金活動

トップページへ
戻ります

[宇都宮北ロータリークラブ]

宇都宮北ロータリークラブは、1985年11月5日に宇都宮ロータリークラブをスポンサークラブとして設立されました。今年で設立40周年を迎える記念すべき年に、二十二修ガバナーを輩出できたことを、会員一同、喜びとともに身の引き締まる思いしております。

40年の長きにわたり、当クラブは社会貢献を目的とした五大奉仕（クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕）を軸に活動してまいりました。その功績として、以下のような業績賞を受賞しています。

- 2003年-2004年度:「寺子屋」を通して日本の伝統文化を学ぶプロジェクト
 - 2005年-2006年度: タイ国学生招聘プロジェクト
- また、クラブからは2002年-2003年度に亀和田辰男氏、2012年-2013年度に鈴木宏氏がガバナーを輩出しております。さらに、2013年6月18日には台北龍華ロータリークラブと友好クラブを締結しました。

創立以来、地域社会と国際社会に貢献するための多様な活動を続けている宇都宮北ロータリークラブには、以下のような特徴があります。

- **自由闊達**: 先輩への敬意を忘れず、老若男女が自由に議論し、和気あいあいと前に進む文化
 - **倜儻不羈**(てきとうふき): 権力や地位におもねることなく、それぞれが信念をもって行動する気風
- これらの特色は、「真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか」というロータリーの「四つのテスト」に合格する、器量と柔軟性、多様性を兼ね備えたクラブであることを示しています。

今年度の宇都宮北ロータリークラブの方針と計画は、次の通りです。

1. 二十二修ガバナー年度をクラブが一丸となって支える
2. 宇都宮北ロータリークラブ40周年記念行事を成功させる
3. 会員50名体制への復帰
4. 各委員会の活動を「他人事」とせず、「自分事」として協力する
5. 重点事業として「子供の貧困」問題に取り組む

2250地区の皆様、今年一年、何卒よろしくお願い申し上げます。

宇都宮北ロータリークラブ 2025-26年度会長 小沼 正則
幹事 福田 裕



[宇都宮陽北ロータリークラブ]

宇都宮陽北ロータリークラブは現在、63名の会員で構成されています。そのうち在籍5年未満の会員が36名、3年未満が29名と入会歴の浅い会員が多く在籍しています。また、20代が4名、30代が6名、40代が23名と、若い世代の会員が多いのも大きな特徴です。今年度のクラブテーマは「互いに 助け合い、学び合い、高め合おう」です。

20代から90代まで幅広い世代の会員が在籍する当クラブでは、仲間とのつながりを大切に、困っている時には助け合い、新しいことを共に学びながら、それぞれが成長していくことを目指しております。

親睦活動としては、研修旅行やゴルフ、野球などの愛好会を通じて世代や職業の枠を超えた交流が行われています。こうした活動を通じて強い絆が自然と生まれ、「ロータリーに入ってから良かった」と感じられる瞬間が数多く生まれています。

社会貢献活動にも積極的に取り組んでおり、今年度は地区補助金を活用して、障害者支援施設「真純乃園」へ、パーテーションを寄贈しました。また、社会就労センター「ビバンタ鶴田」への寄付および無料歯科検診や、献血事業、子ども食堂への物資支援なども予定しています。

また、当クラブでは、昨年度に引き続き、今年度も米山奨学生の世話クラブとして活動しています。これまで17名の奨学生を受け入れ、継続的かつ活発な支援活動を行っています。

奨学生は毎月1回以上例会に出席し、ロータリアンとの交流や、奉仕の心を学ぶ機会を持っています。例会では奨学生による近況報告のスピーチも行われています。

未来を担う子どもたちへの支援も、私たちの大切な活動のひとつです。今年度は「第2回宇都宮陽北ロータリークラブカップ バスケットボール大会」の開催に向けて準備を進めています。スポーツを通じて子どもたちの交流や成長を促すとともに、ロータリーが取り組むポリオ撲滅、貧困児童支援、青少年育成といった活動を地域の皆様に広く知っていただく機会にしたいと考えています。

これからも、「奉仕の心」を大切にしながら、会員同士が互いに助け合い、学び合い、高め合うことで、より良い社会の実現に努めてまいります。



宇都宮陽北ロータリークラブ

2025-26年度会長 山口 友邦
幹事 物井 慶太

トップページへ
戻ります



Sequence
05 新入会員 / お知らせ

【新入会員紹介】



足利わたらせ RC

(株)たまには
代表取締役
青木 征士
(あおき まさし) 2025.10.2入会

たのしい毎日ニコニコハッピーに、
参加させていただきます。



足利わたらせ RC

齋藤美雄税理士事務所
税理士
齋藤 美雄
(さいとう よしお) 2025.10.16入会

よろしく申し上げます。



鹿沼 RC

鹿沼産業(株)
代表取締役
湯澤 啓幸
(ゆざわ ひろゆき) 2025.10.16入会

皆様に御指導頂き、活動したいと思います。
よろしくお願ひいたします。



鹿沼 RC

鹿沼ケーブルテレビ(株)
代表取締役社長
田濤 広行
(たなみ ひろゆき) 2025.10.16入会

ロータリー活動を通じて、地域社会に
貢献していきたいと思ひます。

【新ローターアクトクラブ】

文星芸術大学ローターアクトクラブ 2025.8.27加盟
国際医療福祉大学ローターアクトクラブ 2025.9.09加盟

【真岡西RCよりお知らせ】

真岡西RCの例会が開催曜日が、
水曜から月曜に変更になりました。

<真岡西ロータリークラブ事務局>

〒321-4306 栃木県真岡市台町11-8 フォーシーズン静風内
電話 0285-83-1333 FAX 0285-83-1414
ホームページ <http://www.moka-west-rc.org>
Mail: u-85060@moon.ucatv.ne.jp

地区内・外 主要行事予定

▶ [地区ホームページへ](#)

送金カレンダー

▶ [地区ホームページへ](#)

クラブ定例報告カレンダー

▶ [地区ホームページへ](#)

例会場/事務所一覧

▶ [地区ホームページへ](#)

ガバナー公式訪問日程表~お願い~

▶ [地区ホームページへ](#)

地区組織図

▶ [地区ホームページへ](#)

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

▶ [「ハイライトよねやま」へ](#)

ロータリー文庫

▶ [ロータリー文庫へ](#)

文庫通信 394号
ロータリー文庫

文庫通信 394号：ロータリアン 千玄室元 FRI 理事を備んで〜ご購入より

「夢は現実に」千玄室 / (D.2650 地区大会) / 2023/12P
「ロータリーの感動、感謝、そして感謝」千玄室 / (D.2650 地区大会) / 2022/3P
「特別講話より」千玄室 / (D.2650 地区大会) / 2021/4P
「PEACEFULNESS THROUGH A BOWL OF TEA〜器からピースフルネスを」
千玄室/友：2022・9月/2022/10P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。
〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小倉谷ビル別館6階
TEL:03(3433)6456, FAX:03(3459)7506

Sequence
06 コーディネーターニュース

ロータリー NEWS

2025年11月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3
RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター 新井 和雄（下館 RC）

ロータリー財団は、社会に持続可能な良い変化をもたらすための活動を支えています。例えば、平和構築と紛争予防や環境の保護、地域社会の経済発展、基本的教育と識字率向上、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康など7つの重点分野に焦点をあてた補助金プログラムは、ロータリーの支援を必要としている人々に希望の光を届けています。またポリオ根絶活動は、国際的な連携により感染者数を劇的に減少させる成果を挙げています。

本稿では、これら重点分野の最初に掲げられ「平和構築と紛争予防」に貢献する人材育成の取り組みとして、ロータリー平和センターについてご紹介いたします。

ロータリー平和センタープログラムは、1999年に創設され2002年に初の平和フェローが誕生しました。現在、世界に7つのセンターがあり、115カ国以上から1,500人を越える平和フェローが卒業しています。日本では、国際基督教大学(以下ICU)がアジア唯一の平和センターとして選ばれ、平和研究の修士号を取得する2年間のプログラムを提供しています。そして、ICUの所在地である第2750地区とその周辺6地区により「ホストエリア」が組織され、文化交流や研修旅行、修了式などの活動が展開されています。

さらに、インドのプネーにあるシンビオシス国際大学に、修了証プログラムの平和センターが新設されることが決定しており、2026年に募集を開始し、2027年から受け入れを開始する予定です。

ここで、ICUロータリー平和センター長である新垣修教授の新たな取り組みをご紹介しましょう。新垣教授は、従前の広島研修旅行を日本ならではの平和教育の場と位置づけるとともに、新たに東日本大震災の被災地に着目し、災害の視点から東北研修旅行を導入されました。教授は、そこにあるのは苦難だけではなく、立ち直っていく人々の力強さや希望であり、海外では災害が武力紛争を引き起こす事例も少なくないことを指摘されています(新垣 2025)。そして、平和構築の課題として「戦争の記憶」と「災害の経験」という二つの異なる文脈から平和を学ぶ点に触れ、日本の平和センターの価値をさらに高めておられます。

この平和の使者たちを世界に送り出すプログラムは、ロータリー財団から毎年400万ドルを超える資金が投下されており、ロータリーが如何に平和構築に力を入れているかがおわかり頂けると思います。加えて前述した日本ならではの活動は、日本全国のロータリー会員全員のご協力によって支えられています。ここに、世界平和を希求する皆様の思いに深く敬意を表するとともに、皆様の地区から世界へ羽ばたく平和フェローの推薦をお願い申し上げます。

(引用) 新垣修, ロータリーボイス, 2025

「戦争の記憶」と「災害の経験」の継承— ICUロータリー平和センターの新たな挑戦 —
ICUロータリー平和センター, センター長 新垣 修


[トップページへ
戻ります](#)

Rotary
Region 1, 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2025年11月号 No.2

発行：Region 1, 2 & 3
RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 宮崎 陽市郎（東京三鷹 RC）

ロータリー会員の皆様お元気ですか、ARPIC の宮崎陽市郎です。
所属は東京三鷹 R C です。今月のコーディネーターNEWS では、「ポリオ根絶活動をどのようにロータリーの公共イメージ向上につなげて行くか」という私の個人的な活動を紹介したいと思います。

皆様の記憶に残っていると思いますが、2020年8月25日に世界保健機関（WHO）がアフリカ地域での野生株ポリオウイルス根絶宣言がされ、この歴史的出来事をマスメディアでは大きく取り上げて報道されました。しかしどの番組や記事を見ても「ロータリークラブ」という言葉は使われませんでした。嬉しさと、残念さが入り混じり憤りさえ感じたことを今でも覚えています。これをきっかけに私は決意したのです。ガバナーエレクトであった2022年10月にロータリーの取り組んでいるポリオ根絶活動の周知と寄付を募るため、「ポリオ根絶日本縦断サイクリングチャレンジ」として、北海道稚内から鹿児島県の佐多岬まで2700キロを23日間で走破しました。当時の佐藤 RI 理事のお声かけで、各地区のガバナーやガバナーエレクトの協力を得て、新聞やテレビの取材を受け、寄付も2000万円を集めることができたのです。



翌年のガバナー年度には、新潟柏崎から東京の有明まで走るサイクリングチャレンジ行い、私ども第2750地区のポリオ根絶イベント会場にゴールいたしました。4月には大阪から日本橋までの520キロを30時間で一気に走るチャレンジを決行しました。

昨年の2024年10月の世界ポリオデーに合わせ、二度目の日本縦断サイクリングチャレンジを北海道根室から長崎県佐世保の神崎鼻岬まで2700キロを22日間で走破しました。

北海道釧路では NHK の取材を受け、その日の夕方には何度もテレビで放映されました。この年は、Raise for Rotary というサイトで寄付を募りました。このサイトはクラブや個人の活動を紹介し SNS で活動を発信し、ロータリー以外の方の寄付を募り、又ロータリー会員の寄付はご自身のロータリー財団への寄付実績になります。チャレンジ・お祝い・記念日・自分の得意なことを行い、サポートしたい内容を選ぶことができます。例えば、ポリオプラス基金・ロータリー災害救援基金・WF（国際財団活動資金）・7つの重点分野への寄付を募ることができるのです。

日本では個人の活動で寄付を募る文化はあまりありませんが、海外ではよく行われています。世界を変える行動人としてクラブでの奉仕活動、そして個人の活動を友人やロータリー会員以外の方に伝え、ロータリークラブのイメージ向上を図ろうではありませんか。

マスコミはクラブや地区の活動、ましてロータリークラブという団体の名前はなかなか発信していただけないですが、インパクトある活動は取り上げていただけます。自ら行動するのがロータリーです。



コーディネーター NEWS

2025年11月号 No.3

発行：Region 1, 2 & 3
RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

第3地域 行動計画推進リーダー：恒久基金・大口寄付アドバイザー 硯川 昭一（熊本江南 RC）

現在2つのお役目を頂戴しております。一昨年の今頃、佐藤元 RI 理事より、APC（アクションプランチャンピオン）という聞きなれないお話がありました。第1地域菅原さんと、第2地域桑澤さんとで、一体何をすればいいのだろうかと手探りの日々でした。

ここでこの2年を振り返ってみたいと思います。その後4半期に1回ステファニー・アーチック RI 会長エレクトとのリモート会議も行われ、少しずつ行動計画推進へ取り組む姿勢が分かってきました。年が明けまして、国際協議会あたりから、クラブ単位まで行動計画を浸透させるために、各地区に地区 APC を設置して欲しいと地域 APC とガバナーエレクトにご依頼が参りました。ガバナーエレクトにはガバナーへ向けた準備が大変な時でしたが、ご協力頂き、5月末には全地区に地区 APC が誕生し、オンラインで行動計画の進め方の話し合いを行い、各地区単位での、クラブへの指導をお願いし、引き続きロータリークラブ・セントラルへの目標入力をして頂くお願いをする運びとなりました。



ただ、混乱しましたのは、同時に3年間計画、3-Year Rolling Goals の登場でした。クラブに継続性をもたらすために、会長、会長エレクト、会長ノミニー、いらっしゃらなければ直前会長を交えて、将来のクラブの姿をイメージし、定量的な数値目標を3年先まで想定して頂き、それを毎年繰り返して頂こうというものでした。しかしながら、肝心のその3年先の目標を入力するツールであるロータリークラブ・セントラルの改修がいつになるか分からず、そこで、第2地域桑澤さんが担当される Japan Portal Site 内において、3年間一堂に見て、入力できるエクセル仕様の入力表が暫定的に作られた訳です。12月に入ってやっとロータリークラブ・セントラルに4つの優先事項に沿って、26項目3年間入力できるように改修されましたが、残念ながら、3年間は単年度しか見れず、その結果、日本独自にクラブをサポートするグーグルフォームによる、今年度、来年度の目標及び達成状況を設定する方法がスタートすることになりました。

ある意味でロータリークラブ・セントラルに入力しながら、グーグルフォームにも記入するという煩雑さが生まれた訳ですが、今まで、ロータリークラブ・セントラルになかなか到達できなかったクラブ会長さん方にとっては大きな効果を生んでいます。第3地域の APC としての役職を務めまして改めて思いますことは、11の地区は事情も環境もそれぞれに異なるということです。その地区その地区のやり方、クラブそれぞれのやり方を尊重すべきと思いました。さらに、ガバナーによるクラブサポートミーティング、地域リーダーによるガバナーサポートミーティングも始まりました。他のクラブや地区の状況をお互い知ることに大きなヒントがあります。まずは挑戦いたしましょう！

次に、恒久基金/大口寄付アドバイザーとしましても、本年度から活動を始めました。私は32年間、人工透析をしながら、今まで仕事もロータリーも頑張って参りました。その間、多くの方々のご支援、ご理解を頂きました。ひたすら感謝の思いです。当初は、5年か10年程度しか生きられないから、仕事も安心して任せられないと言われていましたが、そのたびに、絶対長生きして見返してやると歯を食いしばって参りました。

人工透析には大きな医療費がかかりますが、有難いことに、透析患者は難病指定で特別の保険制度があり、軽い負担で治療を受けることができます。私はいつかどんな恩返しができるかをずっと考えてきましたが、正にこの役職は自分自身にとっても大きなチャンスと思っています。新しい日本の寄付文化を一步ずつ作って参りたいと思います。

Sequence

07

米山記念奨学会・ロータリー財団 功労者

ご厚意に対し深く感謝申し上げます。

米山功労者

(2025.5~2025.9)

氏名	クラブ	回数
斎藤 英樹	宇都宮さつき	1回
稲見 君枝	宇都宮さつき	1回
諸鹿 大介	宇都宮さつき	1回
近藤 弘之	今市	1回
小柳 洋	今市	1回
福田 政一	今市	3回
磯野 信次郎	佐野	28回
鉢村 悦男	氏家	1回
栗田 好浩	氏家	1回
大古 秀子	氏家	4回
廣川 正人	真岡西	14回
角橋 徹	西那須野	5回
北村 広史	宇都宮西	1回
若井 勲	宇都宮東	1回
金澤 正英	宇都宮東	4回
大西 康友	烏山	2回
堀江 竜也	烏山	3回
関口 忠司	烏山	4回
萩原 紀夫	烏山	4回
渡辺 大明	烏山	4回
棚橋 誠一郎	烏山	4回
市田 登	鹿沼	5回
廣川 正人	真岡西	15回
田尻 健司	真岡西	3回
山口 久一郎	真岡西	5回
林 純一	真岡西	6回
須賀 英之	宇都宮西	5回
三井 福次郎	佐野	18回
野口 正春	佐野	3回
大川 欽也	馬頭小川	2回
白相 淑久	馬頭小川	2回
木内 裕祐	宇都宮西	8回
若度 哲久	宇都宮東	1回
廣川 正人	真岡西	16回
小野 幸子	真岡西	8回
岩原 正樹	宇都宮西	5回
中島 祥二	宇都宮西	9回
水越 和夫	小山中央	3回
羅田 秀顕	足利	21回
岩原 正樹	宇都宮西	5回
中島 祥二	宇都宮西	9回
水越 和夫	小山中央	3回
羅田 秀	足利	21回

米山功労クラブ

(2025.5~2025.9)

クラブ	功労クラブ回数
益 子	25回
鹿 沼	46回
宇都宮西	52回
真岡西	23回

ベネファクター

(2025.5~2025.9)

氏名	クラブ
黒田 雄一	鹿沼
二十二 修	宇都宮北

ポール・ハリス・フェロー

(2025.5~2025.9)

氏名	クラブ
近藤 弘之	今市
小川 一弘	今市
市村 隆	岩舟
川俣 純子	烏山
郡司 義貴	西那須野
戸野 香菜恵	大田原中央
高橋 俊子	氏家
水越 和夫	小山中央
篠崎 裕二郎	佐野
岸 友章	宇都宮陽東
小平 晴史	宇都宮陽東
山口 雄子	宇都宮陽東

マルチプル

(2025.5~2025.9)

氏名	クラブ	回数
鈴木 利男	足利東	2回
赤坂 圭一	足利東	6回
近藤 隆彦	足利西	7回
八木澤 享一	今市	2回
高山 英	鹿沼	2回
棚橋 誠一郎	烏山	3回
猪瀬 康雄	西那須野	1回
八木沢 浩司	西那須野	1回
小中 一成	西那須野	2回
澤田 次男	西那須野	5回
関谷 直人	西那須野	6回
富田 勸	西那須野	6回
寺崎 貴志	西那須野	8回
天野 雅彦	大田原中央	2回
平山 賢一	大田原中央	2回
池田 忠	大田原中央	2回
松本 千文	大田原中央	2回
津久井 富雄	大田原中央	2回
小野田 裕	大田原中央	4回
渡辺 公平	大田原中央	4回
西堀 和男	小山南	1回
滝沢 重雄	小山南	3回
安藤 知彦	佐野	1回
針谷 哲也	栃木西	2回
長島 久登	氏家	3回
仲田 俊夫	宇都宮南	7回
鈴木 徳郎	宇都宮西	3回
仲田 真介	宇都宮陽北	2回
大矢 裕啓	宇都宮	2回
柳川 英一	足利	3回
飯田 稔	葛生	1回
奥山 浩司	葛生	1回
須藤 功一	葛生	4回
谷 和文	葛生	4回
星野 昌司	小山中央	1回
後藤 俊一	佐野	7回
野村 剛久	宇都宮陽東	1回
上野 裕之	宇都宮陽東	1回
竹田 真臣	宇都宮陽東	3回
橋本 正行	宇都宮陽東	4回

Sequence
08 2025年9月会員数報告

MyRotaryより（アルファベット順）

クラブ名	2025年7月1日	2025年7月1日	2025年9月30日
	会員数	女性会員数	会員数
足利	24	2	24
足利東	40	4	40
足利わたらせ	27	0	28
足利西	12	0	12
馬頭小川	15	0	15
今市	40	0	40
今市きぬ	24	0	26
岩舟	8	0	8
鹿沼	56	1	56
鹿沼東	43	7	45
烏山	13	2	13
黒磯	32	3	34
葛生	38	0	39
益子	29	3	29
壬生	15	1	15
真岡	45	0	45
真岡西	39	5	39
日光	17	4	17
西那須野	43	3	43
大田原	18	2	19
大田原中央	16	1	16
小山	21	1	21
小山中央	24	2	24
小山東	22	0	21
小山北	26	0	25
小山南	16	2	16
佐野	46	0	48
佐野東	21	2	21
下野上三川	24	3	24
高根沢	10	1	10
田沼	44	0	44
栃木	43	6	44
栃木南	35	9	38
栃木西	28	0	29
氏家	27	3	29
宇都宮	95	4	98
宇都宮90	39	5	41
宇都宮東	96	0	96
宇都宮北	43	0	44
宇都宮さつき	22	5	22
宇都宮南	56	7	58
宇都宮西	65	0	67
宇都宮陽北	63	7	63
宇都宮陽南	18	5	19
宇都宮陽東	48	10	48
45RC	1526	110	1553
<RAC>			
足利東	4		4
足利大学	14		36
蔵の街とちぎ	5		5
作新学院大学	4		4
宇都宮東	5		5
文星芸術大学			13
国際医療福祉大学			11
7RAC	32		78

留意事項：データの更新は、RIが受領してからレポートに反映されるまで6～7日程かかる場合があります。

トップページへ
戻ります